

講習の名称：いじめ予防・学力向上のための包括的アプローチの実践

担当講師：懸川 武史（大学院教育学研究科教授）・音山 若穂（大学院教育学研究科教授）

講習開講日：平成 30 年 12 月 23 日（日）

時間数：6 時間

主な受講対象者：小学校教諭，中学校・高等学校教諭

キーワード：いじめ，不登校，包括的アプローチ，ピア・サポートモデル，多様性を認める学校コミュニティ

講習の概要：

いじめ・不登校問題の解決モデルについて，問題行動への対処，予防的な対応について理解を深め，児童生徒の学力形成との包括的なアプローチについて習得を目指します。

教育モデルであるピア・サポートモデル，授業デザインのUDLガイドラインのフレームによる，包括的なアプローチの実践を紹介いたします。

参加された方々が，学校コミュニティが抱えるいじめ・不登校問題解決のための包括的なアプローチのデザイン設計を支援いたします。

講習の展開：

第 1 時限 いじめ・不登校問題の対処モデル

第 2 時限 いじめ・不登校の予防的な対応

第 3 時限 学力形成との包括的なアプローチ

第 4 時限 解決モデルのデザイン設計

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

所属される学校コミュニティにおける，いじめ・不登校問題，及び児童生徒の学力形成の実態を把握願います。

2 学期以降，学校コミュニティにおける実践を検討されている方への支援を行います。

授業の形式： 講義、演習，実習

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：

当日，資料を配付いたします。